

梅雨入り前の解決に、ほっとしています

5月18~20日に行われた外回り排水の工事は、皆様にご理解ご協力をいただいたおかげで無事に完了しました。ありがとうございます。今後は門の下の水たまりが解消されて通りやすくなることと思います。これまで対応がうまくいかずに困っていましたが、知識をお持ちの保護者のご家族の方のおかげで今回の工事が実現しました。この場をお借りして心よりお礼申し上げます。

食事の対応について

保育園での食事による大変痛ましい事故が報道されました。安全に食事をするための配慮について、先日職員会議にて再度確認しました。(提供食材や形状については記載を省きます)
・お茶又は汁でのどを潤してから食事を開始する
・食後には麦茶を飲み、口内に何も無い状態で午睡をする
・食事中眠くなったら、1口でも多く食べさせようとせず終了する

保育園では月に1度「離乳食会議・食育会議」を行っています。特に離乳食会議では1人1人の食事をする姿、家庭での様子、園での提供形態を主任・栄養士・看護師・担当者で情報共有し、配慮や進め方について確認します。こうすることで判断や配慮を明確にした対応ができると考えています。咀嚼嚥下力の獲得や食事マナーは子ども自身が安全を守るためにも身に付けてほしい力です。ご家庭と保育園で一緒に進めていきたいと考えていますのでよろしくお願ひします。

マークが決定しました

地震の際に安全な場所を知らせるマーク決めに、皆様にも参加していただいている最中の5月11日の早朝、地震が起きました。『隣で寝ている我が子に覆いかぶさったら、私の下で寝ばけながらダンゴムシのポーズをしていた。保育園での避難訓練の積み重ねで体が動くようになっていたことを知った』とお話しして下さった方がいたと職員より聞きました。ダンゴムシのポーズのように、子どもも大人も咄嗟に安全な場所に近づく判断をするためのマークが決められました。(誰からともなく「にこちゃん」と呼んでいます)急な揺れの際に「ここにおいで」と言ってくれるにこちゃんです。まずはエアコンや扇風機から離れる場所への設置を始めます。そして、避難訓練毎に確認しながら徐々に増やしていきます。皆様の知識も分けていただけましたら有難く心強く思います。よろしくお願ひします。



雨が多くなる季節です。5月中に皆様に確認をお願いした持ち主不明の傘は貸し出し用として使用させていただきます。急な雨で傘がない場合はどうぞお声がけください。

園長 鹿野千景

お知らせとおねがい

- ・大きい仲間(5歳児)がタイトルコールをしたラジオ番組が放送されます。TOKYO FM 80.0MHz「よ・み・き・か・せ」(毎週月~木 14:30頃)6月5日(月)~1か月間(開始後1週間は番組内で園名とクラス名の紹介があるそうです)お時間ありましたらお楽しみください。
- ・雨天時の保育参加をお受けします。
- ・玄関横の傘置きは子ども用です。後から登園したお子さんの場所がなくならぬよう、大人の方のご使用はご遠慮ください。



6月 園だより



今月の予定

1日(木) 引き取り ・炊き出し訓練	19日(月) バスポム作り (りの)
6日(火) 歯科検診予備日	21日(水) 人形劇
9日(金) みんなで食べよう	23日(金) フラワー アレンジメント (りの)
13日(火) ほのぼのくらぶ (りの)	27日(火) ベビーマッサージ (りの)
14日(水) 今日のお話 なんだろう (りの)	29日(木) 子育てのヒント (りの)
	30日(金) 夏みんなの日

*6月中旬に1階絵本コーナーの絵本棚に地震時の落下防止用立ち上がりを取り付ける予定です

今月の保育

【虹のおうち】
暑い日、肌寒い日、ジメジメと不快な日など、日によって気候が大きく異なり体調管理も難しい季節です。衣服を調整したり、外遊びの時間や場所を配慮したり、シャワーや清拭をしたりして、子どもたちが毎日心地よく過ごせるようにしていきたいと思ひます。
また、暑い日は園庭で水遊びや泥遊びをしたり雨の日は室内で新聞紙や粘土で遊んだり、自然物を含め様々な素材に触れて楽しんでいく予定です。同じ新聞紙遊びでも、くしゃっと丸めるのが楽しい子、ビリビリと破るのに夢中の子、「楽しいね、同じだね」と友達と共感することが嬉しい子、「見て、海だよ!お魚さんいるよ!」とイメージを膨らませている子など、興味や育ちによって遊び方は様々。一人ひとりの目線の先や遊び方をよく見たり言葉に耳を傾けたりしながら、子どもたちの感じている楽しさに共感していくことを大切にします。

【森のおうち】
そろそろ梅雨入りとなる6月は気温の変化も著しく蒸し暑い季節となります。汗をたくさんかいた日や泥遊びをした日には必要に応じて清拭やシャワーをひて心地よく過ごせるようにしていきます。また、室内で遊ぶことも多くなってくるので、室内でも様々な素材に触れ、感触遊びなどが十分に楽しめるように準備をしていきます。
6月前半はみんなでたべようの日、後半には夏みんなの日があります。それぞれ、森のみんな一人ひとりの興味や関心を大切にしながら楽しんでいきます。みんなでたべようの日は昼食のカレー作りを小さい仲間・真ん中の仲間・大きい仲間、それぞれができることに携わり、みんなでひとつのものを作り上げる楽しさや食を身近に感じておいしく楽しく食べる経験を大切にしていきます。夏みんなの日には風の子保育園のおまつりをイメージして、家族毎で大きい仲間を中心にみんなが楽しめる遊びやどんなことをするのかを考え、異年齢での関わりを楽しんでいきます。



令和5年 6月1日

社会福祉法人厚生福祉会 かつしか風の子保育園

先月の様子

【虹のおうち】
離乳食を前に「まっ!」と嬉しそう声を出すたねさん。スプーンに乗った食材をパクツとはさみをとるとモグモグと口を動かしながら食べ進めます。「お汁飲む?」とお椀を持って聞く保育者の姿に、身体を前のめりにして口を開けゴクゴクと飲んでいました。手づかみをして夢中にご飯を食べているのはふたばさん。あつという間におかずを食べ終わるとお皿を前に出し保育者の顔を見つめます。「おかわりする?」の言葉に「うん」と頷き、よそってもらおうと「あー」と嬉しそう声。嬉しい、おいしい、食べたい、もっと...小さな子どもたちも主体的に食事をしてきていることが、仕草や目線、声などの一つひとつから伝わってきました。

よつば・つぼみの子どもたちは昼食に出るそら豆のさやだしをしてくれました。力を込めて折ってみると中からそら豆が見え「おまめ~!」と大喜び。フワフワのさやの感触に「ふわふわね」と嬉しそうに言葉にする子どももいます。自分たちで台所まで届けに行くと「今日のご飯の時にまた会えるからね」という調理師の言葉に「また会おうね」とそら豆に手を振っていました。色々な食材に触れることもまた、食事を楽しみに思う気持ちに繋がっていくことを感じました。



【森のおうち】
ゴールデンウィーク前に、大きい仲間が稲のお世話をしているのを見たことがきっかけとなり、ゴールデンウィーク明け小さい仲間も土づくりを開始。土をスコップで柔らかくしながら小さな雑草も「またみつけた!」と丁寧に取り除き「食べるのは苦手だけれど育てるのはいいよ。」と、ピーマンとホウセンカを植えました。真ん中の仲間も去年育てたアサガオから取れた種を植え、今年はトマトも育てることに。栽培の本から得た情報をよく理解して、プランターに入れた土から水が出てくる様子をしっかりと確認している姿は、さすが真ん中の仲間たちでした。大きい仲間は稲の他にラディッシュなどの野菜も育て、それぞれが実をつける日を楽しみに、毎日水やり、お世話に励んでいました。

昼食後の室内遊びでコマまわしに夢中になっている森の子どもたち。「みて~」と事務所にやって来た子が手に持っていたのは「3」と書かれたカード。30センチ角の缶のフタを裏返してその限られたスペースにコマを投げ入れ回ったらコマ検定3級がもらえるとのこと。目標をもって遊んでいる姿はいきいきとしていました。そして更に、犬の散歩や空中手乗せ、どじょうすくいに挑戦する子も。紐が掛けられなかった子も「やってみたい」という気持ちから諦めずに繰り返したことで掛けられるように。コマをまわす子の姿に憧れて、自分も!とやろうとする子や、なかなかうまくいかない子には教えたり応援したりと、子ども同士が関わり合い、主体的に遊ぶ姿が見られました。大きい仲間はプラネタリウムへ電車に乗って出かけることがきっかけとなり、時間を意識して行動する大切さを知っていかしました。

